

大阪会場 3.28(土)

午後1時開始

基調講演 タスク実演

柏木 賀津子 (大阪教育大学教授・J-CLIL 西日本支部長)
CLILの基本 その指導効果とは？

模擬授業 質疑応答

森田 琢也 (大阪府立箕面高等学校首席 / 英語科)
教科書のできる CLIL の授業～文系理系、何でもできちゃうから面白い～

休憩

午後3時～3時10分

ワークショップ

伊藤 由紀子 (大阪成蹊大学講師)
明日から授業で使える CLIL 学習タスク作り

ご参加の先生全員に小グループに分かれて頂き、伊藤講師とともに CLIL の各種タスク作りを体験して頂きます。
明日からの授業に活用できますよう、分かり易い解説を交えながら行います。

質疑応答

午後4時10分～4時30分(終了) *内容、登壇者はやむを得ぬ事情により、予告なく変更される場合があります。

講師紹介



柏木 賀津子
Kazuko Kashiwagi

大阪教育大学教授 博士

京都大学博士(人間環境学) 公立校教員経験19年、奈良市教育委員会指導主事2年。第2言語習得理論(SLA)・小中連携の英語・大学におけるCLIL教員養成・グローバルリーダーシップを専門。小学校教諭・教育委員会・海外の教育機関を経験。スペイン在住時に日本とヨーロッパの英語教育の違いを目的にSLA実証研究を始めた。子どもが音声から英語を学ぶ際の SLA を踏まえた、年齢や認知発達に合致した授業作りを目指す。小中連携のカリキュラム作りでは、1) 動詞研究から見た文構造の指導、2) 音韻認識・音素認識と綴り、3) 21世紀型スキルとCLILの3点から研究を進めている。フィンランドの大学提携で、理数を CLIL で発信する海外教育実習に8年間取り組んでいる。小学校英語教育学会常任理事 中部地区英語教育学会理事 日本 CLIL 教育学会西日本支部長



伊藤 由紀子
Yukiko Ito

大阪成蹊大学講師 修士

大阪教育大学大学院修了(教育学修士)。大阪の公立中学校、教育センターで24年間勤務し、2017年より現職。専門は英語教育法、異文化理解、CLIL。アメリカ・カリフォルニア州のハイスクール留学・卒業の経験から米国との縁が深く、カンザスの小中学校との「英文手紙交換プロジェクト」を通じた異文化理解教育に長く取り組む。現在は音声重視の文法指導、日本の伝統工芸 CLIL、ESD の実践研究に携わっており、小中学校において、藍染や奈良うちわ、歌舞伎の隈取などの伝統工芸体験授業を英語で行っている。中学校で理科や美術科、技術家庭科とコラボ授業をしていた経験が、CLILに興味を持つきっかけに。日本 CLIL 教育学会西日本支部運営委員



森田 琢也
Takuya Morita

大阪府立箕面高等学校 首席 兼 第1学年 学年主任

大阪府立箕面高等学校 首席 兼 第1学年 学年主任
一般企業、公立中学校高等学校講師、私立中等学校教諭を経て、大阪府立吹田支援学校鳥飼校、大阪府立とりかい高等支援学校にて5年間勤務後、大阪府立箕面高等学校へ赴任。現任校6年目を迎える。支援教育を根幹に英語教育をとらえ、CLILやICT、技能統合型学習の工夫など創造的な英語授業を実践している。
大阪府高等学校英語教育研究会事務局長 日本 CLIL 教育学会西日本支部運営委員

大阪教育大学天王寺キャンパス中央館・212室にて 大阪市天王寺区南河堀町4-88
3.28(土) 午後1:00～4:30(午後0時30分開場)

お申込み 教育開発出版株式会社 販売促進課まで

Tel 03-3304-5263 担当：経塚久彦(キョウツカヒサヒコ)

Fax 0120-077-784 別紙にご記入の上、ご送信ください

Mail h.kyozuka@kyo-kai.co.jp

■弊社の営業担当に直接お申込みいただくことも可能です

定員：50名

※無料 / 要お申込み / 満席となり次第、締め切らせていただきます



JR天王寺駅・地下鉄天王寺駅・近鉄大阪阿倍野橋駅いずれも徒歩約10分
JR寺田町駅徒歩約5分